

国道57号 森山拡幅工事の進捗状況！ Vol. 1

現在、自動車専用道路部の橋梁や土工、及び地盤改良の工事を行っており、その工事状況を報告します。

■ 国道57号 仁反田川橋上部工(P7-P10)工事

送り出し桁架設工法



位置:A

施工:(株)東京鐵骨橋梁(H29年2月)

仁反田川を渡河する最大支間78mの架設を行いました。今回の工事では、河川をまたぐ区間で河川内に影響しないよう「送り出し桁架設工法」を一部区間で実施しています。

「送り出し桁架設工法」とは、本体の桁の先端に軽量の仮設の桁を取り付けて反対側へ渡し、ジャッキで少しずつ空中へ送り出しながら本設の桁を架設する工法です。

橋桁の完成



(H29年5月)

■ 国道57号 森山東IC地区1工区改良工事



位置:B

施工:(株)星野建設(H29年5月)

土工区間については、最小限の用地で、道路を造成できる補強土壁工法を採用しています。

今回、工事を行ったのは、「テールアルメ工法」と呼ばれる補強土壁工法です。盛土内に帯状の鋼製補強材(ストリップ)を層状に敷設し、土とストリップの摩擦効果によって、強固な補強盛土を構築できます。

■長崎57号 森山拡幅 の現状写真



①～④地点で矢印方向の現状写真です。(A・Bは表面写真の位置です)



赤崎地区におけるLdis(エルティス)工法における地盤改良状況 終点側から望む。



仁反田川橋のP2を終点側から望む



下井牟田赤崎高架橋のP1を起点側から望む



田尻地区の補強土壁工を起点側から望む。

【この資料のお問い合わせ】

長崎県長崎市宿町316-1 国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所 工務課

TEL:095-839-9211